

飲酒によるもの  
(アルコール性脂肪肝)と肥満や糖  
尿病など栄養過



院長 川口 義明

## 第10回 脂肪肝について

かわぐち消化器内科

多によるもの(非アルコール性脂肪肝)に分類されま  
す。肝臓に脂肪が  
たまった状態で、  
症状はありません  
(肝臓は沈黙の  
臓器)。血液検査  
(GOT、GPT、  
γGTP上昇)と  
画像検査(超音波  
やCT)を組み合  
わせて診断します。  
アルコール性脂肪  
肝はアルコール性  
脂肪性肝炎(ASH  
アッシュ)を経て  
さらに進行すれば  
肝硬変、肝がんの  
発症につながるこ  
とが知られていま  
す。一方、進行し  
ないと言われてい  
た非アルコール性  
脂肪肝の一部も非  
アルコール性脂肪  
性肝炎(NAFLH  
ナッシュ)を経て  
肝硬変や肝がんに  
進行することが分  
かってきました。  
ASHの治療は  
禁酒です。NAFLH  
は生活習慣病の一  
つであり、その治  
療はカロリー制限  
や運動による減量  
が効果的です。  
健診で肝障害  
と言われた方の  
多数はこの脂肪  
肝です。詳しくは  
専門医にご相談  
下さい。



## かわぐち 消化器内科

TEL 045-830-5311

港南区港南台5-23-30  
港南台医療モール3F



〔診療時間〕  
午前9:00-12:00  
午後16:00-18:00

〔休診〕  
木曜・日曜・祝日  
(土曜午後)

